

# 大学の自殺予防対策に関する現況調査 結果報告書

2020 年 3 月

全国大学メンタルヘルス学会

「大学生の自殺予防プログラム全国開発研究」研究班

本報告書は、全国大学メンタルヘルス学会「大学生の自殺予防プログラム全国開発研究」研究班が実施した「大学の自殺予防対策に関する現況調査」の結果を、調査にご協力いただいた各大学向けに報告書としてまとめたものです。

初版 2020年3月13日 第2版 2021年1月19日

## 研究実施責任者・問い合わせ先

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学医学医療系学系棟 873

筑波大学医学医療系災害・地域精神医学 教授 太刀川 弘和 宛

電話番号：029-853-3343 Eメール：[dcpsych@md.tsukuba.ac.jp](mailto:dcpsych@md.tsukuba.ac.jp)

## 研究実施担当者・報告書制作・研究班事務

筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻 一貫制博士課程 高橋 あすみ

## 研究班

| 所属                    | 職位   | 名前     |
|-----------------------|------|--------|
| 北海道大学大学院医学研究院         | 助教   | 三井 信幸  |
| 札幌医科大学医学部             | 教授   | 河西 千秋  |
| 茨城大学保健管理センター          | 教授   | 布施 泰子  |
| 筑波大学人間系               | 特任助教 | 菅原 大地  |
| 筑波大学医学医療系             | 講師   | 白鳥 裕貴  |
| 東京大学学生相談ネットワーク本部      | 准教授  | 渡辺 慶一郎 |
| 東京工業大学保健管理センター        | 教授   | 安宅 勝弘  |
| 東京工業大学保健管理センター        | 准教授  | 丸谷 俊之  |
| 早稲田大学教育・総合科学学術院       | 教授   | 堀 正士   |
| 早稲田大学保健センター           | 教授   | 石井 映美  |
| 明治大学文学部               | 講師   | 川島 義高  |
| 横浜市立大学保健管理センター        | 教授   | 小田原 俊成 |
| 広島大学保健管理センター          | 教授   | 岡本 百合  |
| 山口大学大学院医学系研究科         | 准教授  | 松原 敏郎  |
| 九州大学キャンパスライフ・健康支援センター | 准教授  | 梶谷 康介  |
| 福岡大学医学部               | 講師   | 衛藤 暢明  |

# 目次

|                                                                                  |    |
|----------------------------------------------------------------------------------|----|
| はじめに .....                                                                       | 3  |
| 調査方法 .....                                                                       | 4  |
| 調査参加大学 .....                                                                     | 5  |
| 結果 .....                                                                         | 6  |
| Ⅰ部 自殺予防対策の体制 .....                                                               | 6  |
| Q1. 貴大学に在籍している学生（留学生を含む）の人数は何人ですか。 .....                                         | 6  |
| Q2. 貴大学の学生が利用する相談施設の有無を教えてください。 .....                                            | 8  |
| Q3. 保健管理施設・学生相談のいずれかがあると回答した大学は、各施設のスタッフの人数をお答えください。 .....                       | 9  |
| Q4. 貴大学には、保健管理施設や学生相談以外に、学生の一般相談窓口にはどのようなものがありますか。 .....                         | 12 |
| Q5. 貴大学では、学生の自殺既遂者数を把握していますか。（把握している部署がありますか） .....                              | 15 |
| Q6. 貴大学では過去3年間（平成28～30年）に、何人の学生の自殺がありましたか。 .....                                 | 16 |
| Ⅱ部 自殺予防対策の状況 .....                                                               | 17 |
| Q7. 貴大学では、大学全体として、学生の自殺予防対策を講じていますか。 .....                                       | 17 |
| Q8. 貴大学の自殺対策の実施状況について、以下の表に挙げる自殺対策の実施状況で該当する選択肢を選んでください。 .....                   | 18 |
| Q9. これまでに挙げられた自殺対策以外に、貴大学で実施している対策（一覧にない独自の対策を抽出） .....                          | 30 |
| Ⅲ部 自殺予防教育の状況 .....                                                               | 32 |
| Q10. 貴大学では、学生に対する自殺予防関連の教育研修を実施していますか。 .....                                     | 32 |
| Q11. 貴大学での学生に対する自殺予防に関わる教育研修の実施状況について、以下の表に挙げる教育研修の実施状況で該当する選択肢を選んでください。 .....   | 33 |
| Q12. いずれかの教育研修に「実施は困難である」と回答した大学にお尋ねします。貴大学で教育研修を実施する場合の課題をお答えください。（複数回答可） ..... | 35 |
| まとめ及び考察 .....                                                                    | 36 |
| 謝辞 .....                                                                         | 38 |
| 引用文献 .....                                                                       | 39 |
| 付録（調査票） .....                                                                    | 40 |

## はじめに

昨今、本邦の自殺者数が減少傾向にある中、若者の自殺は依然として大きな問題となっています。若者の半数が大学に入学する全入時代でありながら、大学の自殺予防対策のエビデンスは不足しており、毎年大学生の 300～400 名が自殺で亡くなっています。

しかし、大学生の自殺の実態については、個別大学の調査報告<sup>1)</sup>を除き、国立大学法人保健管理施設協議会メンタルヘルス委員会を母体とする本学会研究班が「休学・退学・留年学生に関する調査」<sup>2)3)</sup>で例年実施しているものが全国的な調査として唯一であって、公立大学や私立大学の自殺実態については今まで調査されていませんでした。

さらに、大学生の自殺予防対策については、国立大学法人保健管理施設協議会メンタルヘルス委員会・自殺問題検討ワーキンググループが 2010 年に作成した「大学生の自殺対策ガイドライン」<sup>4)</sup>、ならびに日本学生相談学会が 2014 年に作成した「学生の自殺防止のためのガイドライン」<sup>5)</sup>が提言されています。しかし、現在までに我が国の大学生の自殺予防対策には十分なエビデンスがなく<sup>6)</sup>、その実施は各大学に一任されている状況です。個々の大学がどの程度自殺予防対策を実施しているのか、その実施状況についても、2010 年のワーキンググループの調査以降、把握されていません。

全国大学保健管理センターの精神科医を中心に構成されている全国大学メンタルヘルス学会では、この現状を憂慮し、学会で「大学生の自殺予防プログラム開発研究」研究班を組織し、大学間連携により全国的に普及可能な大学生の自殺予防プログラムの開発を進めています。この度この研究の一環として、全国の国公私立大学を対象に「大学の自殺予防対策に関する現況調査」を実施しました。本調査は、全国の大学の自殺予防の取り組み状況や、自殺予防対策に関する意識調査を行うことを通して、本邦の全ての大学の自殺予防対策の実態とプログラム開発上の課題を明らかにすることを目的としました。

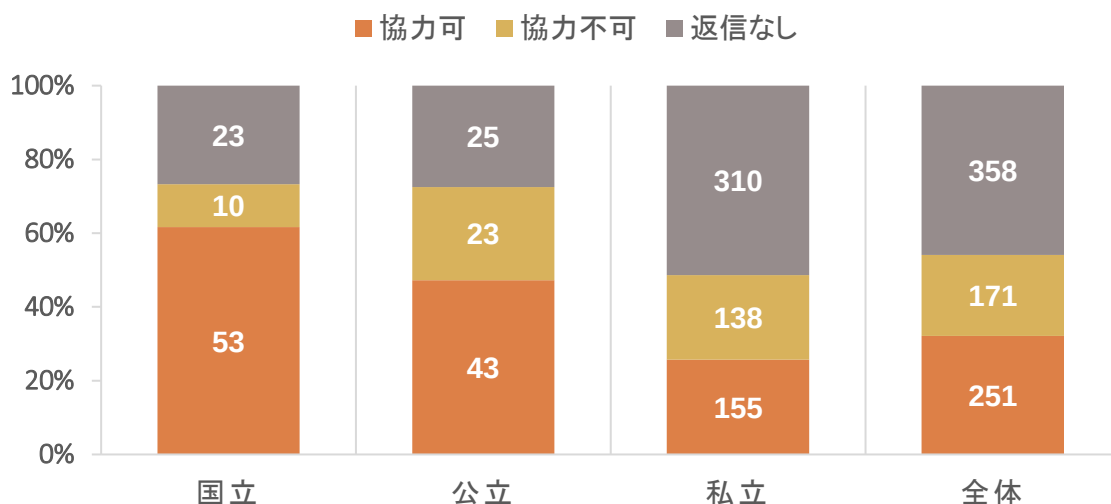
## 調査方法

文部科学省管轄の 780 大学（国立 86 大学、公立 91 大学、私立 603 大学）を調査対象としました。2019 年 6 月下旬より、調査依頼文と協力可否を回答するはがきを各大学の学生生活担当宛てに郵送しました。7 月上旬より調査協力を得られた各大学の担当者のメールアドレスに、Excel ファイルで作成した調査票を送付し、9 月 1 日までの返送を依頼しました。また、調査協力の可否に関する返送が一定期間得られなかった 425 大学のうち、大学ホームページからの問い合わせが可能、あるいはメールアドレスが公開されている 300 大学に対して、8 月のうちに調査票協力可否を問い合わせました。最終的に 12 月までに得られた調査票をもとに集計、解析を行いました。本研究は、筑波大学医の倫理委員会の承認を得てから実施しました（第 1385 号）。

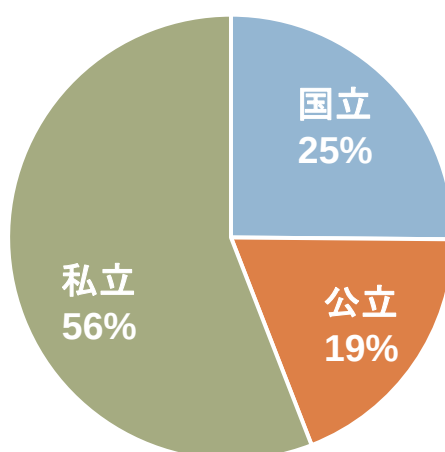
## 調査参加大学

424 大学（54.4%）から調査協力可否に関する返答を得ました。調査協力を得られたのは 251 大学（32.2%：国立 53、公立 43、私立 155）調査協力が得られなかったのは 173 大学（22.2%：国立 10、公立 23、私立 138、不明 2）でした。調査協力を得た 251 大学のうち、195 大学（回答率 77.7%：国立 49、公立 37、私立 109）から調査票の回答を得ました。（回答率：25%）

### 各大学の調査参加状況



### 回答データにおける大学内訳



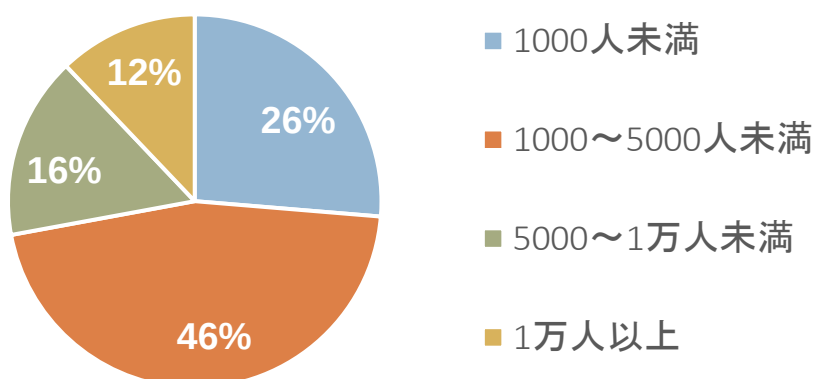
## 結果

### I 部 自殺予防対策の体制

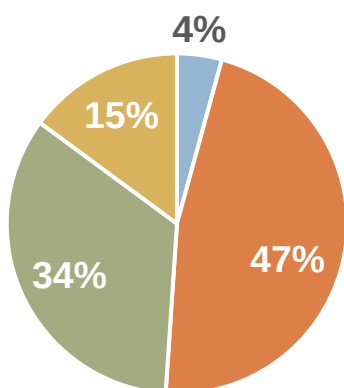
Q1. 貴大学に在籍している学生（留学生を含む）の人数は何人ですか。

【大学生】

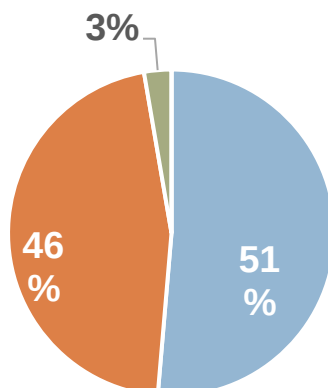
大学生の在籍数



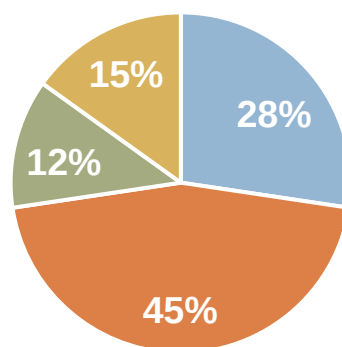
大学生の在籍数  
（国立）



大学生の在籍数  
（公立）

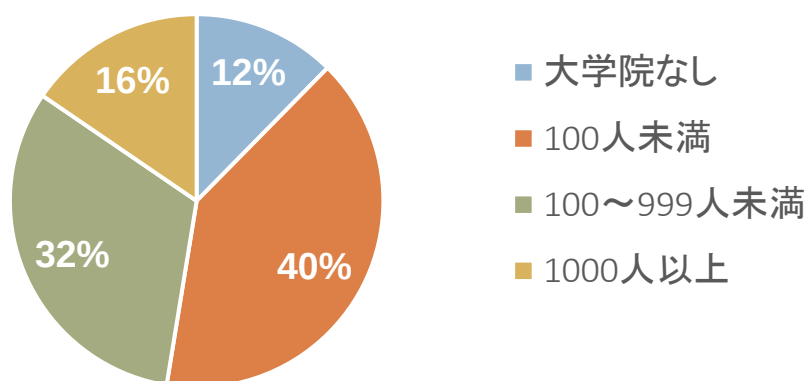


大学生の在籍数  
（私立）

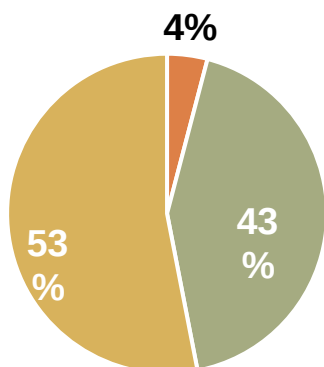


【大学院生】

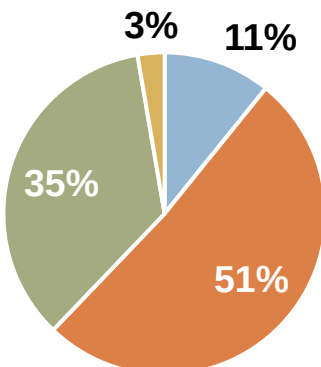
大学院生の在籍数



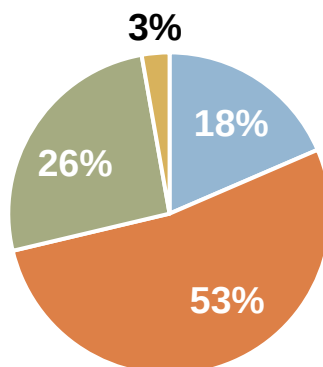
大学院生の在籍数(国立)



大学院生の在籍数(公立)

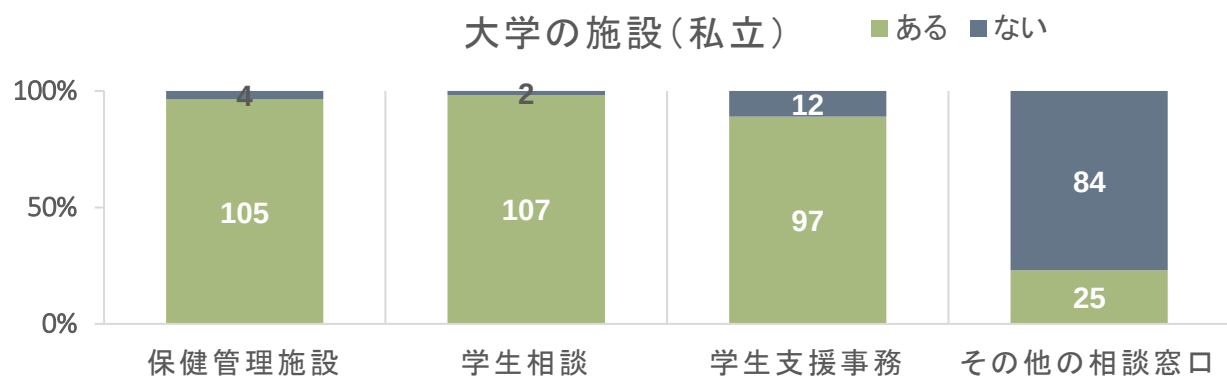
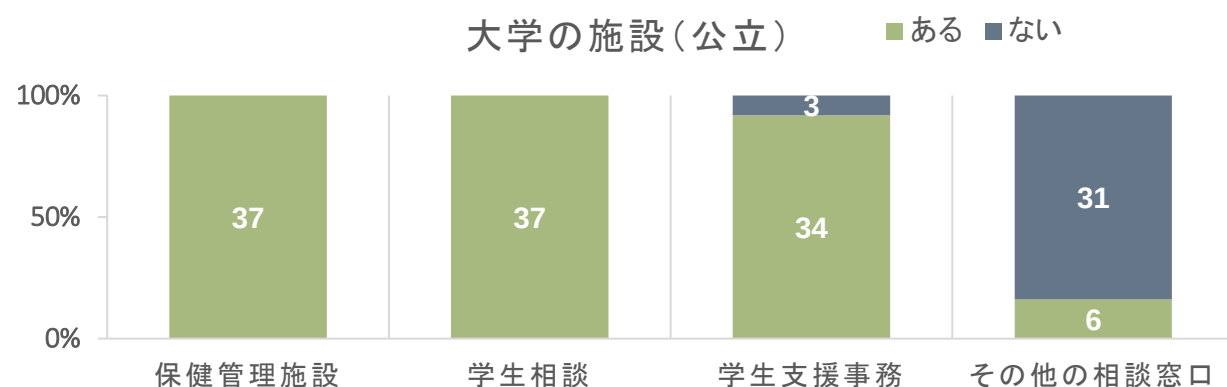
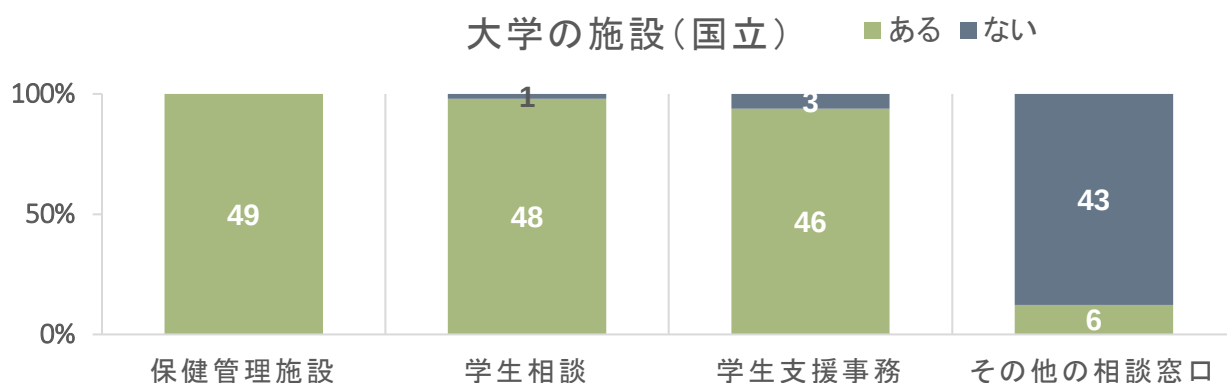
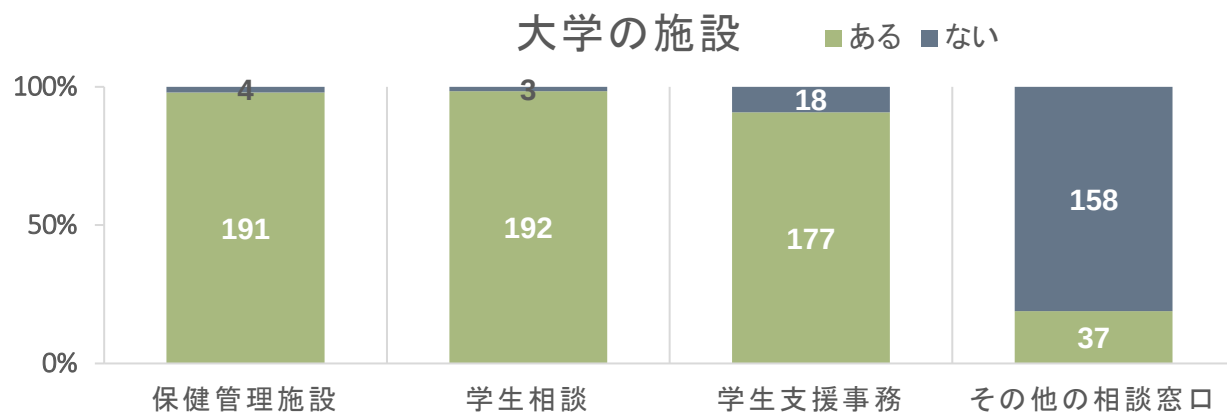


大学院生の在籍数(私立)



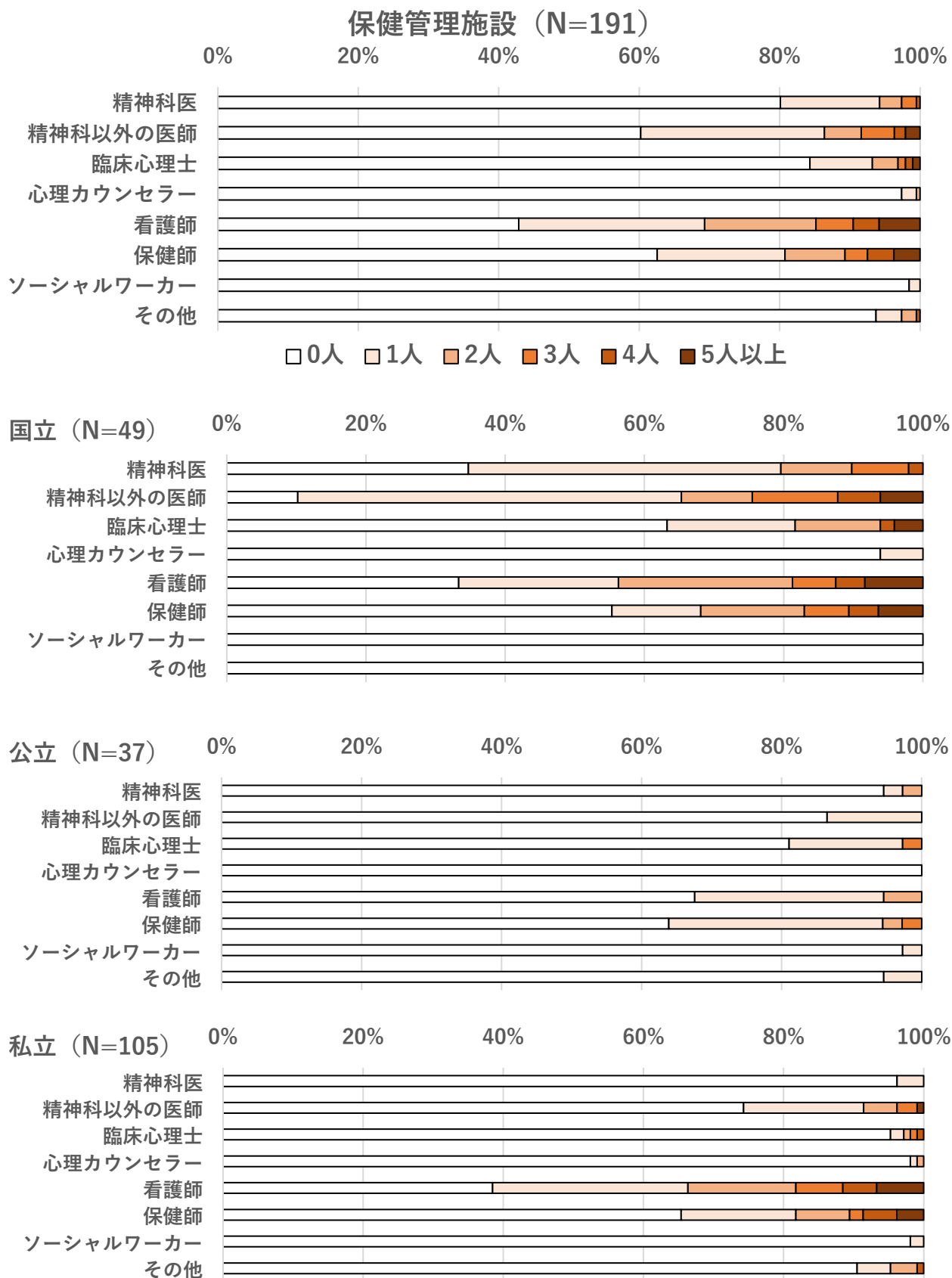


Q2. 貴大学の学生が利用する相談施設の有無を教えてください。



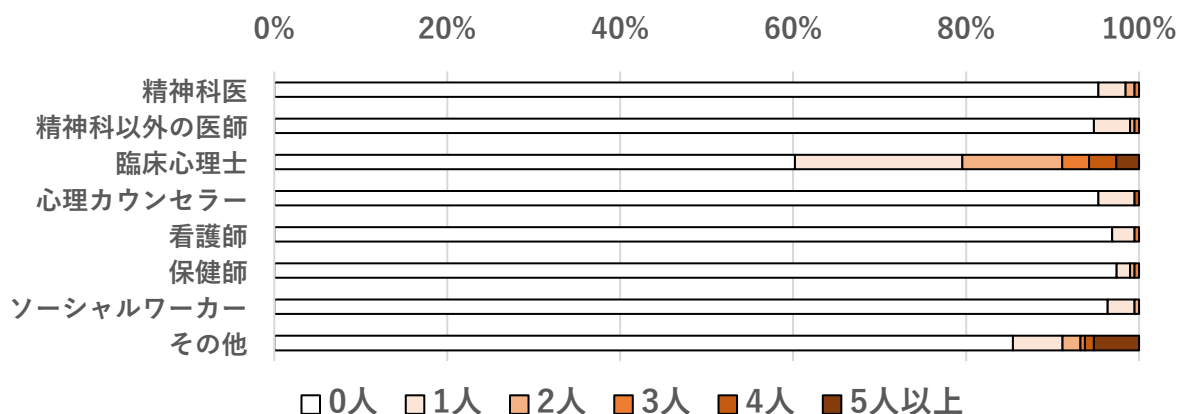
Q3. 保健管理施設・学生相談のいずれかがあると回答した大学は、各施設のスタッフの人数をお答えください。

【常勤スタッフ・保健管理施設】※実人数

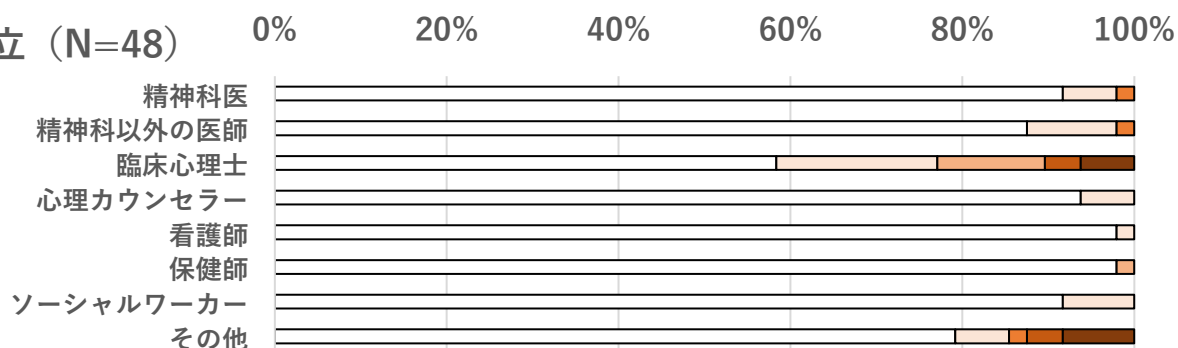


【常勤・学生相談施設】※実人数

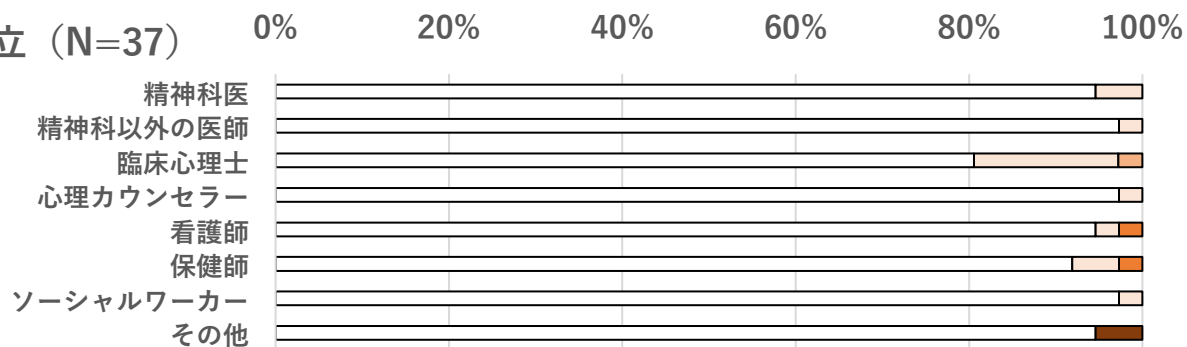
学生相談 (N=192)



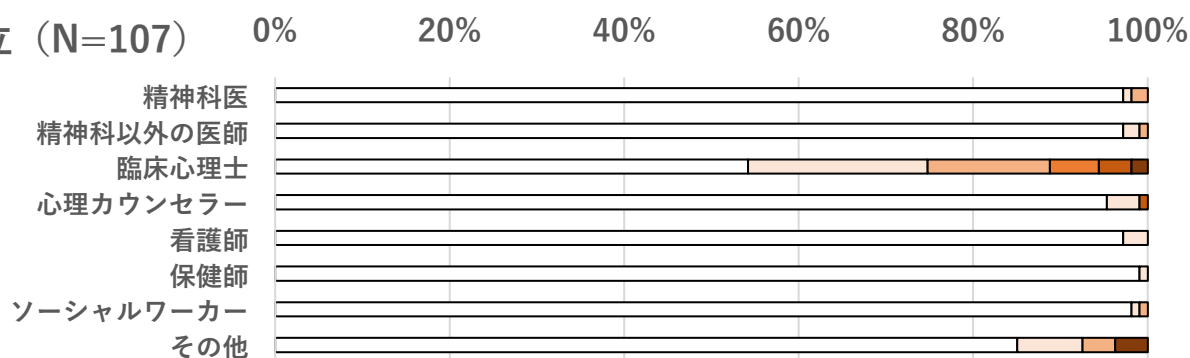
国立 (N=48)



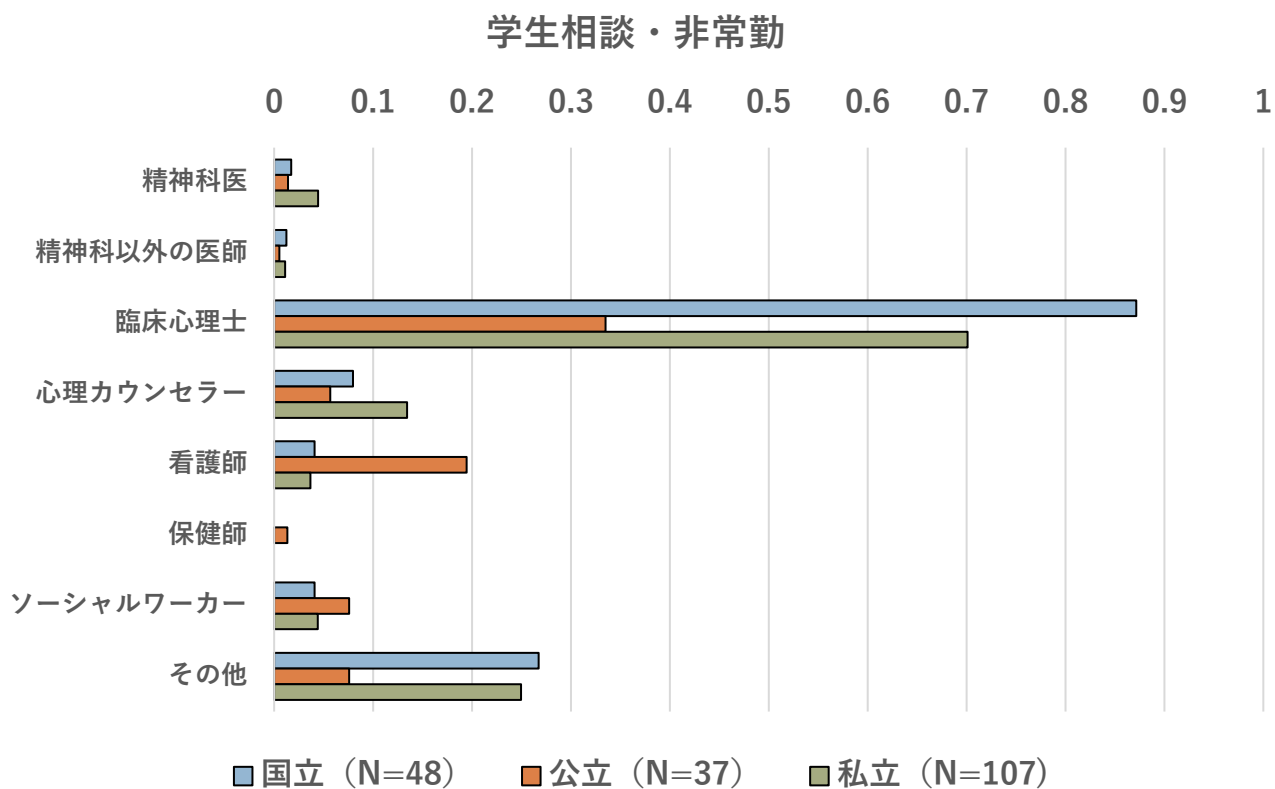
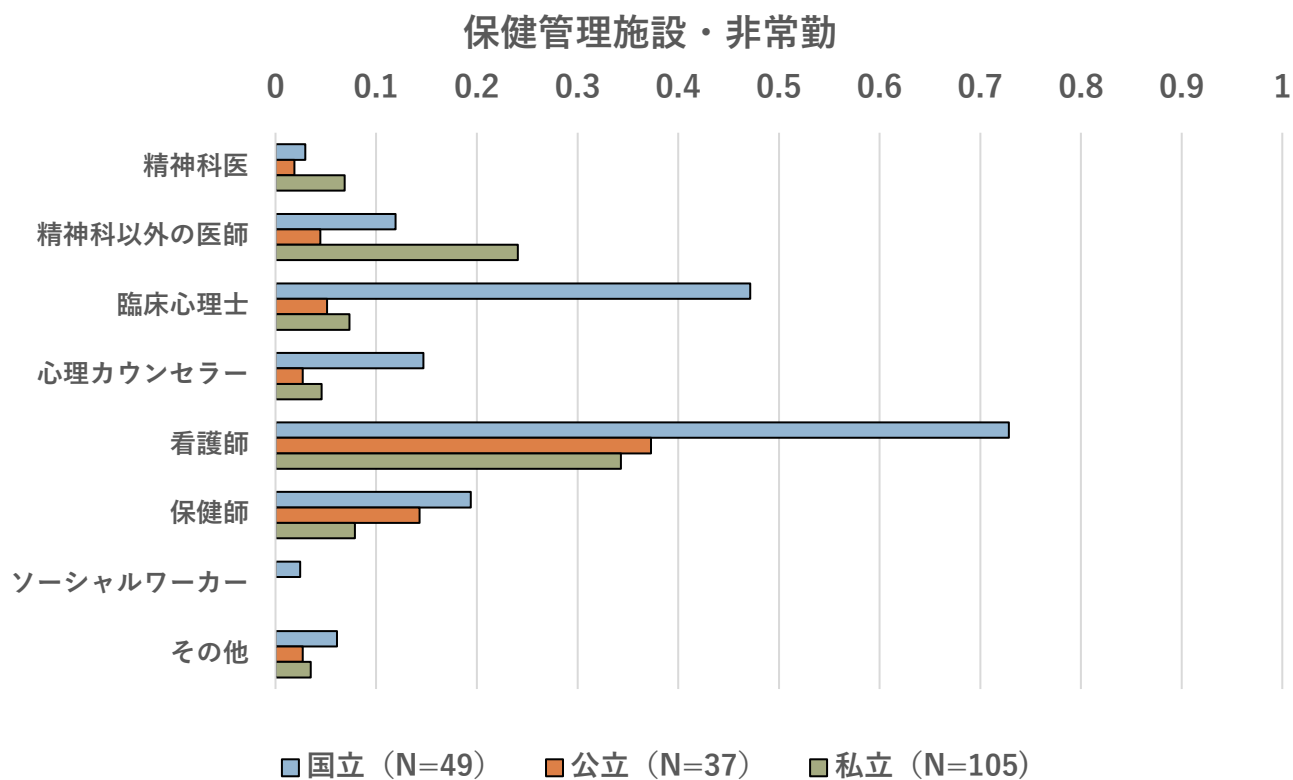
公立 (N=37)



私立 (N=107)



【非常勤・保健管理施設】 ※週 1 日働くスタッフ 1 人を 0.2 人として換算した各大学の値の平均値



Q4. 貴大学には、保健管理施設や学生相談以外に、学生の一般相談窓口にはどのようなものがありますか。

「なんでも相談、総合相談」「キャリア支援、就職相談」「ハラスメント相談」「障がい学生支援」「ピア・サポート、学生による相談」「学習・学修や研究に関する相談」「ダイバーシティ支援」「海外留学や留学生に関する相談」「各学部の相談窓口や事務」「人権相談」「クラス担任や支援担任の教員」「教員」「学生支援・教育支援」「電話相談」「その他」に分けられました。

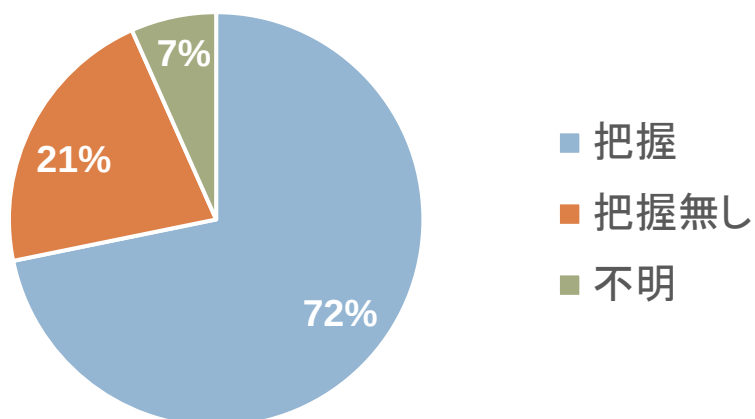
|             | 国立                                                                                                                                                                                                                        | 公立                                                                                               | 私立                                                                                                                              |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| なんでも相談、総合相談 | なんでも相談（学生支援）/なんでも相談コーナー/なんでも相談員/なんでも相談室（×2）/なんでも相談窓口/よろず相談室（学生支援総合センター）/学生なんでも相談（学生支援課）（×2）/学生なんでも相談室（×3）/学生なんでも相談窓口（×3）/学生センター「学生なんでも相談」窓口/学生何でも相談室/学生何でも相談窓口/総合相談室/総合相談窓口（×2）/学生支援課「なんでも相談窓口」/特定の学部において教員が相談にのるなんでも相談窓口 | 学生サポートサロン（相談・休憩・自習ができるオープンスペース）                                                                  | 総合相談案内所/何でも相談室（課外活動や経済面、生活面を取り扱う学生部内/何でも相談窓口/学生支援室が総合案内窓口を開いている。学生支援室にも臨床心理士のスタッフが各キャンパス週2日間勤務している。/学生総合支援センターキャリア生活支援課/学生総合支援室 |
| キャリア支援、就職相談 | キャリア・就職相談/キャリアセンター（全学・各学部設置のキャリア支援室）/キャリア支援センター/キャリア支援室（キャリア支援窓口）/就職・進路相談/就職支援室/就職相談/就職相談員・進路支援相談員（教員）/就職相談窓口                                                                                                             | キャリアアドバイザーによるキャリア支援室（進路相談）/キャリアカウンセリング/キャリアセンター/キャリア形成支援/キャリア支援センター（×2）/キャリア支援室/就職支援員による就職・進学支援/ | キャリアセンター（×3）/キャリア開発課/キャリア相談/学生課・キャリアセンター/就職支援/就職相談/進路支援課、                                                                       |
| ハラスメント相談    | ハラスメント相談（×2）/ハラスメント相談センター/ハラスメント相談員（ハラスメント相談対応）/ハラスメント相談室（×3）/ハラスメント相談窓口、                                                                                                                                                 | ハラスメント委員会（×2）/ハラスメント相談員制度/ハラスメント相談窓口（×3）/学生が直接入力できる「ハラスメント相談フォーム」                                | キャンパス・ハラスメント相談室/ハラスメント/ハラスメント相談員（×3）/ハラスメント相談室/ハラスメント相談窓口（事業室）/ハラスメント防止委員会/ハラスメント防止人権委員会相談窓口（各学科担当者）/相談担当（ハラスメント）               |
| 障がい学生支援     | しょうがい学生支援室/キャンパスライフサポートルーム（障がい学生支援室）/アクセシビリティ支援室/バリアフリー支援室/学生特別支援室/障がい学生支援室/障がい学生支援室/障がい学生支援室/障がい学生修学支援ルーム/障害学生支援の相談窓口/障害学生支援室/障害学生支援室（障害学生支援窓口）                                                                          | 障がい学生委員会学習支援室（兼務職員1、非常勤週12時間）                                                                    | 障がい学生支援（学生支援センター内）/障がい学生支援室（×3）/障がい学生担当/障害学生の修学相談、                                                                              |
| ダイバーシティ支援   | ワーク・ライフ・バランス相談室/相談室「あう」/女性未来育成センター/女性未来育成機構/LGBT等の相談窓口                                                                                                                                                                    | －                                                                                                | －                                                                                                                               |

|                       |                                                                                                              |                                                                                              |                                                                                                                                                                             |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学習・学修や<br>研究に関する相談    | ラーニングサポート室/修学相談/学習・研究悩み事相談員（教員）/学習相談員（教員）/学生の研究上の悩み相談員/特別修学サポートルーム/                                          | 保助看の国試対策支援                                                                                   | ラーニングコモンズ（学修支援窓口）/学修支援室/学修支援室・アドバイジングデスク（主に学修面）/学修相談室/学習支援センター/修学に関する相談窓口（教学支援室）/修学相談/実習相談など/                                                                               |
| 人権相談                  | 学生に係る人権侵害問題等に対応するための苦情相談窓口/人権センター/                                                                           | 人権相談（随時、相談箱設置）                                                                               | －                                                                                                                                                                           |
| 海外留学や<br>留学生に関する相談    | 海外留学に関する窓口（国際交流課）/学生・留学生課/国際課（日本人・留学生に係る全般的な窓口）/留学・国際交流相談/留学生・外国人研究者支援センター（留学生等の生活支援窓口）/留学生相談室/留学生相談室/留学生相談室 | 国際交流課窓口/留学生相談                                                                                | 国際センター（学生生活支援）/国際交流センター（留学生相談）/留学生相談室                                                                                                                                       |
| クラス担任<br>や支援担任<br>の教員 | 各学部クラス担任/学生メンター/学生支援担任/学生担任制度/担任・指導教員                                                                        | クラス担任（教員）/チュートリアルシステム/メンター担当教員による面談制度/学年担任教員/学生アドバイザー/学年担任・副担任/学生担任教員/個別指導の担当教員/担任制度、チューター制度 | アドバイザー教員（×2）/アドバイザー制度による担当教員（×2）/オフィスアワー/クラスアドバイザー制（ゼミ担当教員等）/クラス主任制度（各学科の担当教員）/クラス担任制度/クラブ顧問・指導員（主に部活動をしている学生）/ゼミ担当教員（×2）/チューター制度（×2）/学生支援アドバイザー（各学科に配置された学生支援担当教員）//担任（×4） |
| 教員                    | －                                                                                                            | 学部教員への相談/教員/相談員教員 2 名(男女各 1 名) 職員 2 名（男女各 1 名）/学生委員会/学生委員会（教員）/学生が希望する教員                     | 各研究室の助手/資格を持つ教員/心理臨床家においては臨床心理士・公認心理師・精神保健福祉士の資格を持つ専任教員が多数であり、個別対応をすることも多い。                                                                                                 |
| ピア・サポート、<br>学生による相談   | ピアサポートルーム/学生による学習相談                                                                                          | なんでも相談室(博士後期課程の学生がピアカウンセラーとして勤務)                                                             | ピア・サポートセンター/ピア・サポートルーム/修学アドバイザー（大学院生による学修支援）                                                                                                                                |
| 各学部の相談窓口や事務           | 各地区（人間社会学域、理工学域、医薬保健学域）相談窓口/学部こころの相談/各学部の学生支援窓口/独自のメールでの相談窓口/学生相談（学科・専攻教員が担当）                                | －                                                                                            | 各学科の準備室の職員/各学科共同研究室/各学科合同研究室/各学部の事務課/各学部事務室/学部・研究科の事務所への相談を通じて、各学部・研究科の教務主任が相談に応じる/学部事務室/学部事務室                                                                              |

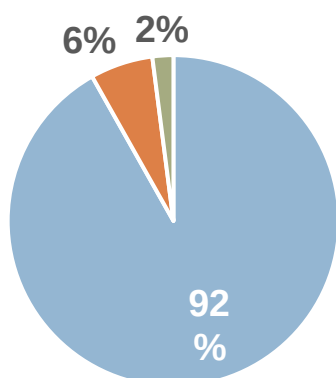
|           |                                                      |                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学生支援・教育支援 | 学生支援コンシェルジュ/学生支援課（×3）/保険に関する窓口（学生支援課）/全学の学生支援部/教育支援課 | 学生チーム（事務局）/学生課窓口（履修相談・学生相談等）/学生係職員（常勤2名）/学生支援課（随時）/学生支援課学生担当/学生支援部学生支援課/学生相談部会/学生担当課への相談/学生部長/学務課職員等/教務係と学生支援係が一体となった学生サポートセンター | 学生サポートセンター/学生サポートセンター（教務課のスタッフが常駐）/学生サポート室/学生センター窓口/学生課（×14）/学生支援課（×3）/学生支援室（×3）/学生支援センター（×9）/学生支援部/学生支援部学生担当/学生生活課（×2）/学生生活課/学生生活支援センター室/学生生活支援課/学生支援（就職相談、障がい学生支援、奨学金等）/事務課（学生支援担当、教育支援担当、進路支援担当）/事務部学生支援課/事務・学生課に相談担当者がある/生活全般相談窓口（学生支援室）/学生支援を担当する課の職員/教育学習支援センター/教育支援センター/教育支援課/教学支援課 |
| 電話相談      | 学生相談ダイヤル（24 時間対応）                                    | —                                                                                                                               | 学生生活課の学生生活 110 番                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| その他       | 経済・生活相談/健康相談/廊下やフロア等に設置しているご意見箱/                     | 授業、奨学金、留学、就職等に関する相談窓口/保健室                                                                                                       | 卒業支援課/コミュニティ人材センター/サポートセンター/法律相談                                                                                                                                                                                                                                                           |

Q5. 貴大学では、学生の自殺既遂者数を把握していますか。(把握している部署がありますか)

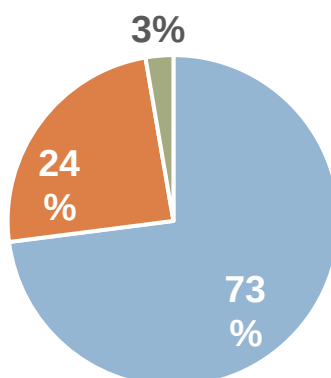
自殺既遂者数\_把握・部署の有無



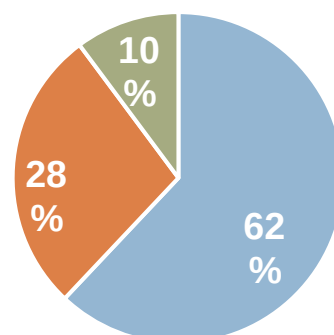
把握・部署の有無  
(国立)



把握・部署の有無  
(公立)



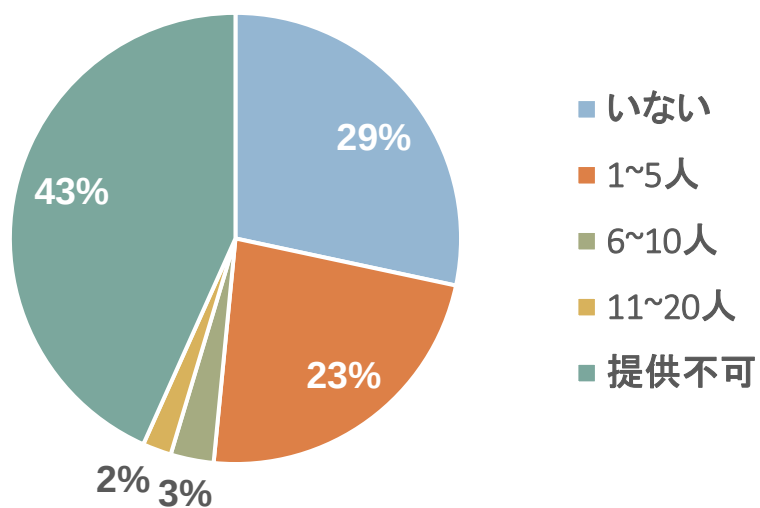
把握・部署の有無  
(私立)



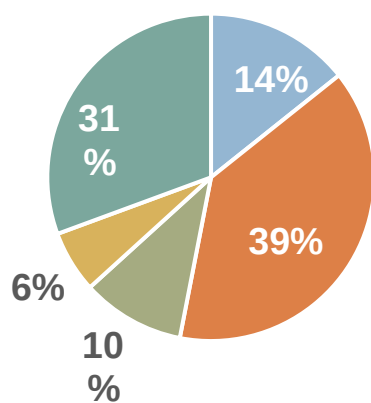


Q6. 貴大学では過去3年間(平成 28～30 年)に、何人の学生の自殺がありましたか。

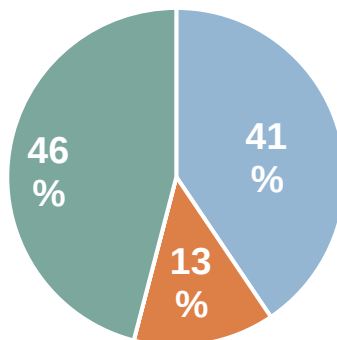
3年間の自殺者数



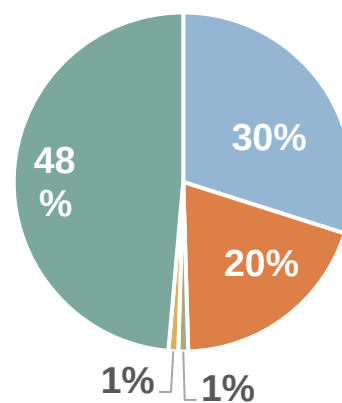
3年間の自殺者数  
(国立)



3年間の自殺者数  
(公立)



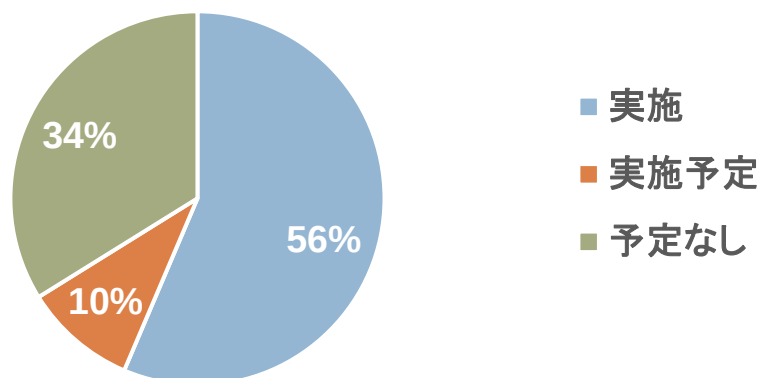
3年間の自殺者数  
(私立)



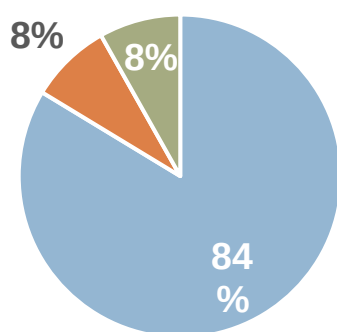
## Ⅱ 部 自殺予防対策の状況

Q7. 貴大学では、大学全体として、学生の自殺予防対策を講じていますか。

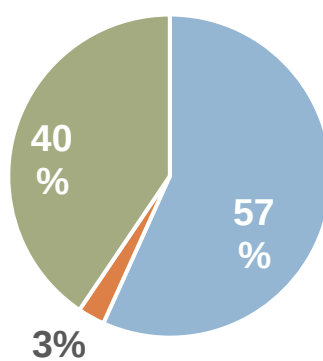
### 大学全体での自殺予防対策



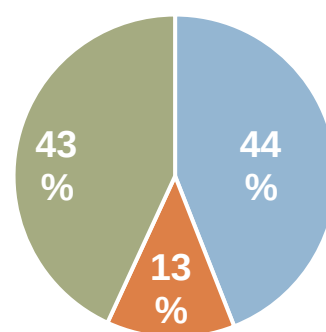
### 全体的な対策 (国立)



### 全体的な対策 (公立)



### 全体的な対策 (私立)



Q8. 貴大学の自殺対策の実施状況について、以下の表に挙げる自殺対策の実施状況で該当する選択肢を選んでください。

| 一次予防（全体） |                                                 | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|----------|-------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|          |                                                 | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 1        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する資料（冊子、ホームページなど）の啓発普及         | 61                | 31.3% | 38             | 19.5% | 48     | 24.6% | 89              | 45.6% |
| 2        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する啓発イベント（講演会など）                | 41                | 21.0% | 22             | 11.3% | 37     | 19.0% | 119             | 61.0% |
| 3        | 質問紙法や面接法による自殺の実態や自殺予防の意識に関連した一斉調査               | 32                | 16.4% | 24             | 12.3% | 14     | 7.2%  | 147             | 75.4% |
| 4        | 「自殺の危険性がある者を知り得た者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡しておくこと） | 34                | 17.4% | 32             | 16.4% | 42     | 21.5% | 113             | 57.9% |
| 5        | 自殺完遂・未遂者の実態把握のための調査                             | 25                | 12.8% | 20             | 10.3% | 20     | 10.3% | 150             | 76.9% |
| 6        | 家族に対する自殺予防に関する普及啓発活動                            | 6                 | 3.1%  | 4              | 2.1%  | 11     | 5.6%  | 172             | 88.2% |
| 7        | 教員の認識の醸成のためのメンタルヘルスに関する FD の開催                  | 65                | 33.3% | 47             | 24.1% | 50     | 25.6% | 85              | 43.6% |
| 8        | 自殺問題に焦点を当てた FD の開催                              | 24                | 12.3% | 8              | 4.1%  | 28     | 14.4% | 143             | 73.3% |
| 9        | 教職員向けのゲートキーパー養成研修（FD は除く）                       | 9                 | 4.6%  | 5              | 2.6%  | 28     | 14.4% | 152             | 77.9% |
| 10       | 自殺予防対策を目的とした大学内の専門部署・組織あるいは担当者の設置               | 23                | 11.8% | 15             | 7.7%  | 12     | 6.2%  | 156             | 80.0% |
| 11       | 学生のピア・サポート体制の設置                                 | 35                | 17.9% | 29             | 14.9% | 31     | 15.9% | 124             | 63.6% |
| 12       | 大学構内の物理的な対策（屋上の柵設置、危険箇所の確認）                     | 99                | 50.8% | 53             | 27.2% | 33     | 16.9% | 65              | 33.3% |
| 13       | 行政機関（精神保健福祉センター、保健所、保健センター、自殺対策センターなど）と連携した啓発活動 | 34                | 17.4% | 27             | 13.8% | 43     | 22.1% | 119             | 61.0% |

| 二次予防（全体）                                                   | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|------------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                                            | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 14 学生のスクリーニング①健診時のスクリーニング                                  | 85                | 43.6% | 66             | 33.8% | 23     | 11.8% | 88              | 45.1% |
| 15 学生のスクリーニング②スクリーニング単体での実施                                | 29                | 14.9% | 26             | 13.3% | 17     | 8.7%  | 138             | 70.8% |
| 16 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応①自宅訪問（保護）                              | 78                | 40.0% | 46             | 23.6% | 43     | 22.1% | 66              | 33.8% |
| 17 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応②病院までの搬送                               | 86                | 44.1% | 47             | 24.1% | 57     | 29.2% | 45              | 23.1% |
| 18 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応③家族等への連絡調整                             | 124               | 63.6% | 87             | 44.6% | 55     | 28.2% | 21              | 10.8% |
| 19 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応④薬物療法                                  | 32                | 16.4% | 23             | 11.8% | 15     | 7.7%  | 142             | 72.8% |
| 20 うつ病患者への集団認知行動療法等の企画プログラム                                | 3                 | 1.5%  | 3              | 1.5%  | 11     | 5.6%  | 173             | 88.7% |
| 21 休学生や留年生との居場所・グループミーティング等                                | 31                | 15.9% | 27             | 13.8% | 28     | 14.4% | 130             | 66.7% |
| 22 自殺に関する学内での専用相談窓口（電話や E メールなどによる相談を含む）                   | 27                | 13.8% | 20             | 10.3% | 19     | 9.7%  | 145             | 74.4% |
| 23 「自殺企図を目撃した者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡すること）                 | 18                | 9.2%  | 10             | 5.1%  | 36     | 18.5% | 134             | 68.7% |
| 24 修学または就業の長期停滞者に対する担当者による訪問                               | 42                | 21.5% | 31             | 15.9% | 22     | 11.3% | 125             | 64.1% |
| 25 自殺に関連した事態の発生時における社会資源（精神保健福祉センター、保健所、医療機関、いのちの電話など）との連携 | 79                | 40.5% | 55             | 28.2% | 58     | 29.7% | 64              | 32.8% |
| 26 再企図予防①自殺未遂者の追跡調査と相談                                     | 75                | 38.5% | 49             | 25.1% | 48     | 24.6% | 76              | 39.0% |
| 27 再企図予防②自殺未遂者の家族への支援                                      | 65                | 33.3% | 42             | 21.5% | 46     | 23.6% | 87              | 44.6% |

| 三次予防（全体）                          | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-----------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                   | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 28 自殺既遂後の関係者（友人、先輩後輩、恋人）に対する相談や支援 | 87                | 44.6% | 35             | 17.9% | 57     | 29.2% | 56              | 28.7% |
| 29 自殺既遂後の関係教職員に対する相談や支援           | 84                | 43.1% | 36             | 18.5% | 59     | 30.3% | 56              | 28.7% |
| 30 自殺既遂後の家族等（自死遺族）に対する支援に対する相談や支援 | 53                | 27.2% | 20             | 10.3% | 57     | 29.2% | 80              | 41.0% |

| 一次予防（国立） |                                                 | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|----------|-------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|          |                                                 | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 1        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する資料（冊子、ホームページなど）の啓発普及         | 26                | 53.1% | 14             | 28.6% | 13     | 26.5% | 12              | 24.5% |
| 2        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する啓発イベント（講演会など）                | 23                | 46.9% | 14             | 28.6% | 11     | 22.4% | 16              | 32.7% |
| 3        | 質問紙法や面接法による自殺の実態や自殺予防の意識に関連した一斉調査               | 15                | 30.6% | 8              | 16.3% | 5      | 10.2% | 29              | 59.2% |
| 4        | 「自殺の危険性がある者を知り得た者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡しておくこと） | 13                | 26.5% | 10             | 20.4% | 8      | 16.3% | 25              | 51.0% |
| 5        | 自殺完遂・未遂者の実態把握のための調査                             | 16                | 32.7% | 12             | 24.5% | 9      | 18.4% | 24              | 49.0% |
| 6        | 家族に対する自殺予防に関する普及啓発活動                            | 3                 | 6.1%  | 2              | 4.1%  | 5      | 10.2% | 36              | 73.5% |
| 7        | 教員の認識の醸成のためのメンタルヘルスに関する FD の開催                  | 34                | 69.4% | 24             | 49.0% | 15     | 30.6% | 7               | 14.3% |
| 8        | 自殺問題に焦点を当てた FD の開催                              | 18                | 36.7% | 8              | 16.3% | 10     | 20.4% | 22              | 44.9% |
| 9        | 教職員向けのゲートキーパー養成研修（FD は除く）                       | 4                 | 8.2%  | 3              | 6.1%  | 10     | 20.4% | 32              | 65.3% |
| 10       | 自殺予防対策を目的とした大学内の専門部署・組織あるいは担当者の設置               | 11                | 22.4% | 8              | 16.3% | 2      | 4.1%  | 32              | 65.3% |
| 11       | 学生のピア・サポート体制の設置                                 | 17                | 34.7% | 14             | 28.6% | 9      | 18.4% | 22              | 44.9% |
| 12       | 大学構内の物理的な対策（屋上の柵設置、危険箇所の確認）                     | 30                | 61.2% | 21             | 42.9% | 11     | 22.4% | 11              | 22.4% |
| 13       | 行政機関（精神保健福祉センター、保健所、保健センター、自殺対策センターなど）と連携した啓発活動 | 14                | 28.6% | 11             | 22.4% | 14     | 28.6% | 22              | 44.9% |

| 二次予防（国立）                                                   | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|------------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                                            | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 14 学生のスクリーニング①健診時のスクリーニング                                  | 38                | 77.6% | 31             | 63.3% | 10     | 20.4% | 7               | 14.3% |
| 15 学生のスクリーニング②スクリーニング単体での実施                                | 7                 | 14.3% | 8              | 16.3% | 5      | 10.2% | 32              | 65.3% |
| 16 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応①自宅訪問（保護）                              | 28                | 57.1% | 14             | 28.6% | 7      | 14.3% | 11              | 22.4% |
| 17 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応②病院までの搬送                               | 31                | 63.3% | 17             | 34.7% | 13     | 26.5% | 6               | 12.2% |
| 18 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応③家族等への連絡調整                             | 41                | 83.7% | 30             | 61.2% | 11     | 22.4% | 3               | 6.1%  |
| 19 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応④薬物療法                                  | 19                | 38.8% | 14             | 28.6% | 5      | 10.2% | 23              | 46.9% |
| 20 うつ病学生への集団認知行動療法等の企画プログラム                                | 1                 | 2.0%  | 1              | 2.0%  | 3      | 6.1%  | 41              | 83.7% |
| 21 休学生や留年生との居場所・グループミーティング等                                | 9                 | 18.4% | 5              | 10.2% | 6      | 12.2% | 32              | 65.3% |
| 22 自殺に関する学内での専用相談窓口（電話や E メールなどによる相談を含む）                   | 3                 | 6.1%  | 2              | 4.1%  | 4      | 8.2%  | 39              | 79.6% |
| 23 「自殺企図を目撃した者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡すること）                 | 8                 | 16.3% | 5              | 10.2% | 7      | 14.3% | 29              | 59.2% |
| 24 修学または就業の長期停滞者に対する担当者による訪問                               | 12                | 24.5% | 9              | 18.4% | 3      | 6.1%  | 29              | 59.2% |
| 25 自殺に関連した事態の発生時における社会資源（精神保健福祉センター、保健所、医療機関、いのちの電話など）との連携 | 28                | 57.1% | 20             | 40.8% | 12     | 24.5% | 14              | 28.6% |
| 26 再企図予防①自殺未遂者の追跡調査と相談                                     | 29                | 59.2% | 21             | 42.9% | 12     | 24.5% | 11              | 22.4% |
| 27 再企図予防②自殺未遂者の家族への支援                                      | 27                | 55.1% | 21             | 42.9% | 12     | 24.5% | 12              | 24.5% |

| 三次予防（国立）                          | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-----------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                   | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 28 自殺既遂後の関係者（友人、先輩後輩、恋人）に対する相談や支援 | 37                | 75.5% | 20             | 40.8% | 17     | 34.7% | 4               | 8.2%  |
| 29 自殺既遂後の関係教職員に対する相談や支援           | 37                | 75.5% | 20             | 40.8% | 17     | 34.7% | 4               | 8.2%  |
| 30 自殺既遂後の家族等（自死遺族）に対する支援に対する相談や支援 | 23                | 46.9% | 11             | 22.4% | 16     | 32.7% | 12              | 24.5% |



| 一次予防（公立） |                                                 | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|----------|-------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|          |                                                 | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 1        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する資料（冊子、ホームページなど）の啓発普及         | 11                | 29.7% | 8              | 21.6% | 12     | 32.4% | 16              | 43.2% |
| 2        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する啓発イベント（講演会など）                | 5                 | 13.5% | 2              | 5.4%  | 7      | 18.9% | 26              | 70.3% |
| 3        | 質問紙法や面接法による自殺の実態や自殺予防の意識に関連した一斉調査               | 6                 | 16.2% | 3              | 8.1%  | 2      | 5.4%  | 30              | 81.1% |
| 4        | 「自殺の危険性がある者を知り得た者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡しておくこと） | 5                 | 13.5% | 6              | 16.2% | 11     | 29.7% | 22              | 59.5% |
| 5        | 自殺完遂・未遂者の実態把握のための調査                             | 4                 | 10.8% | 3              | 8.1%  | 3      | 8.1%  | 31              | 83.8% |
| 6        | 家族に対する自殺予防に関する普及啓発活動                            | 0                 | 0.0%  | 0              | 0.0%  | 2      | 5.4%  | 35              | 94.6% |
| 7        | 教員の認識の醸成のためのメンタルヘルスに関する FD の開催                  | 10                | 27.0% | 9              | 24.3% | 9      | 24.3% | 19              | 51.4% |
| 8        | 自殺問題に焦点を当てた FD の開催                              | 0                 | 0.0%  | 0              | 0.0%  | 4      | 10.8% | 33              | 89.2% |
| 9        | 教職員向けのゲートキーパー養成研修（FD は除く）                       | 2                 | 5.4%  | 1              | 2.7%  | 2      | 5.4%  | 32              | 86.5% |
| 10       | 自殺予防対策を目的とした大学内の専門部署・組織あるいは担当者の設置               | 5                 | 13.5% | 4              | 10.8% | 5      | 13.5% | 28              | 75.7% |
| 11       | 学生のピア・サポート体制の設置                                 | 3                 | 8.1%  | 3              | 8.1%  | 5      | 13.5% | 27              | 73.0% |
| 12       | 大学構内の物理的な対策（屋上の柵設置、危険箇所の確認）                     | 17                | 45.9% | 8              | 21.6% | 6      | 16.2% | 14              | 37.8% |
| 13       | 行政機関（精神保健福祉センター、保健所、保健センター、自殺対策センターなど）と連携した啓発活動 | 8                 | 21.6% | 6              | 16.2% | 8      | 21.6% | 23              | 62.2% |

| 二次予防（公立）                                                   | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|------------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                                            | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 14 学生のスクリーニング①健診時のスクリーニング                                  | 14                | 37.8% | 14             | 37.8% | 5      | 13.5% | 15              | 40.5% |
| 15 学生のスクリーニング②スクリーニング単体での実施                                | 9                 | 24.3% | 7              | 18.9% | 4      | 10.8% | 22              | 59.5% |
| 16 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応①自宅訪問（保護）                              | 14                | 37.8% | 11             | 29.7% | 11     | 29.7% | 11              | 29.7% |
| 17 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応②病院までの搬送                               | 11                | 29.7% | 4              | 10.8% | 13     | 35.1% | 11              | 29.7% |
| 18 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応③家族等への連絡調整                             | 19                | 51.4% | 17             | 45.9% | 12     | 32.4% | 5               | 13.5% |
| 19 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応④薬物療法                                  | 2                 | 5.4%  | 2              | 5.4%  | 4      | 10.8% | 30              | 81.1% |
| 20 うつ病学生への集団認知行動療法等の企画プログラム                                | 0                 | 0.0%  | 0              | 0.0%  | 2      | 5.4%  | 34              | 91.9% |
| 21 休学生や留年生との居場所・グループミーティング等                                | 3                 | 8.1%  | 2              | 5.4%  | 5      | 13.5% | 28              | 75.7% |
| 22 自殺に関する学内での専用相談窓口（電話や E メールなどによる相談を含む）                   | 7                 | 18.9% | 7              | 18.9% | 3      | 8.1%  | 28              | 75.7% |
| 23 「自殺企図を目撃した者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡すること）                 | 1                 | 2.7%  | 1              | 2.7%  | 9      | 24.3% | 27              | 73.0% |
| 24 修学または就業の長期停滞者に対する担当者による訪問                               | 10                | 27.0% | 6              | 16.2% | 5      | 13.5% | 22              | 59.5% |
| 25 自殺に関連した事態の発生時における社会資源（精神保健福祉センター、保健所、医療機関、いのちの電話など）との連携 | 15                | 27.0% | 12             | 16.2% | 10     | 13.5% | 12              | 59.5% |
| 26 再企図予防①自殺未遂者の追跡調査と相談                                     | 10                | 27.0% | 9              | 24.3% | 9      | 24.3% | 16              | 43.2% |
| 27 再企図予防②自殺未遂者の家族への支援                                      | 9                 | 24.3% | 6              | 16.2% | 8      | 21.6% | 21              | 56.8% |

| 三次予防（公立）                          | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-----------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                   | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 28 自殺既遂後の関係者（友人、先輩後輩、恋人）に対する相談や支援 | 11                | 29.7% | 6              | 16.2% | 13     | 35.1% | 10              | 27.0% |
| 29 自殺既遂後の関係教職員に対する相談や支援           | 9                 | 24.3% | 5              | 13.5% | 13     | 35.1% | 11              | 29.7% |
| 30 自殺既遂後の家族等（自死遺族）に対する支援に対する相談や支援 | 5                 | 13.5% | 4              | 10.8% | 14     | 37.8% | 14              | 37.8% |

| 一次予防（私立） |                                                 | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|----------|-------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|          |                                                 | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 1        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する資料（冊子、ホームページなど）の啓発普及         | 24                | 22.0% | 16             | 14.7% | 23     | 21.1% | 61              | 56.0% |
| 2        | 学生もしくは教職員への自殺予防に関する啓発イベント（講演会など）                | 13                | 11.9% | 6              | 5.5%  | 19     | 17.4% | 77              | 70.6% |
| 3        | 質問紙法や面接法による自殺の実態や自殺予防の意識に関連した一斉調査               | 11                | 10.1% | 13             | 11.9% | 7      | 6.4%  | 88              | 80.7% |
| 4        | 「自殺の危険性がある者を知り得た者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡しておくこと） | 16                | 14.7% | 16             | 14.7% | 23     | 21.1% | 66              | 60.6% |
| 5        | 自殺完遂・未遂者の実態把握のための調査                             | 5                 | 4.6%  | 5              | 4.6%  | 8      | 7.3%  | 95              | 87.2% |
| 6        | 家族に対する自殺予防に関する普及啓発活動                            | 3                 | 2.8%  | 2              | 1.8%  | 4      | 3.7%  | 101             | 92.7% |
| 7        | 教員の認識の醸成のためのメンタルヘルスに関する FD の開催                  | 21                | 19.3% | 14             | 12.8% | 26     | 23.9% | 59              | 54.1% |
| 8        | 自殺問題に焦点を当てた FD の開催                              | 6                 | 5.5%  | 0              | 0.0%  | 14     | 12.8% | 88              | 80.7% |
| 9        | 教職員向けのゲートキーパー養成研修（FD は除く）                       | 3                 | 2.8%  | 1              | 0.9%  | 16     | 14.7% | 88              | 80.7% |
| 10       | 自殺予防対策を目的とした大学内の専門部署・組織あるいは担当者の設置               | 7                 | 6.4%  | 3              | 2.8%  | 5      | 4.6%  | 96              | 88.1% |
| 11       | 学生のピア・サポート体制の設置                                 | 15                | 13.8% | 12             | 11.0% | 17     | 15.6% | 75              | 68.8% |
| 12       | 大学構内の物理的な対策（屋上の柵設置、危険箇所の確認）                     | 52                | 47.7% | 24             | 22.0% | 16     | 14.7% | 40              | 36.7% |
| 13       | 行政機関（精神保健福祉センター、保健所、保健センター、自殺対策センターなど）と連携した啓発活動 | 12                | 11.0% | 10             | 9.2%  | 21     | 19.3% | 74              | 67.9% |

| 二次予防（私立）                                                   | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|------------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                                            | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 14 学生のスクリーニング①健診時のスクリーニング                                  | 33                | 30.3% | 21             | 19.3% | 8      | 7.3%  | 66              | 60.6% |
| 15 学生のスクリーニング②スクリーニング単体での実施                                | 13                | 11.9% | 11             | 10.1% | 8      | 7.3%  | 84              | 77.1% |
| 16 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応①自宅訪問（保護）                              | 36                | 33.0% | 21             | 19.3% | 25     | 22.9% | 44              | 40.4% |
| 17 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応②病院までの搬送                               | 44                | 40.4% | 26             | 23.9% | 31     | 28.4% | 28              | 25.7% |
| 18 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応③家族等への連絡調整                             | 64                | 58.7% | 40             | 36.7% | 32     | 29.4% | 13              | 11.9% |
| 19 学生の自殺念慮・自殺企図の緊急対応④薬物療法                                  | 11                | 10.1% | 7              | 6.4%  | 6      | 5.5%  | 89              | 81.7% |
| 20 うつ病学生への集団認知行動療法等の企画プログラム                                | 2                 | 1.8%  | 2              | 1.8%  | 6      | 5.5%  | 98              | 89.9% |
| 21 休学生や留年生との居場所・グループミーティング等                                | 19                | 17.4% | 20             | 18.3% | 17     | 15.6% | 70              | 64.2% |
| 22 自殺に関する学内での専用相談窓口（電話や E メールなどによる相談を含む）                   | 17                | 15.6% | 11             | 10.1% | 12     | 11.0% | 78              | 71.6% |
| 23 「自殺企図を目撃した者は教職員へ通報すること」の教示（学内に広く連絡すること）                 | 9                 | 8.3%  | 4              | 3.7%  | 20     | 18.3% | 78              | 71.6% |
| 24 修学または就業の長期停滞者に対する担当者による訪問                               | 20                | 18.3% | 16             | 14.7% | 14     | 12.8% | 74              | 67.9% |
| 25 自殺に関連した事態の発生時における社会資源（精神保健福祉センター、保健所、医療機関、いのちの電話など）との連携 | 36                | 33.0% | 23             | 21.1% | 36     | 33.0% | 38              | 34.9% |
| 26 再企図予防①自殺未遂者の追跡調査と相談                                     | 36                | 33.0% | 19             | 17.4% | 27     | 24.8% | 49              | 45.0% |
| 27 再企図予防②自殺未遂者の家族への支援                                      | 29                | 26.6% | 15             | 13.8% | 26     | 23.9% | 54              | 49.5% |

| 三次予防（私立）                          | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-----------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                   | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 28 自殺既遂後の関係者（友人、先輩後輩、恋人）に対する相談や支援 | 39                | 35.8% | 9              | 8.3%  | 27     | 24.8% | 42              | 38.5% |
| 29 自殺既遂後の関係教職員に対する相談や支援           | 38                | 34.9% | 11             | 10.1% | 29     | 26.6% | 41              | 37.6% |
| 30 自殺既遂後の家族等（自死遺族）に対する支援に対する相談や支援 | 25                | 22.9% | 5              | 4.6%  | 27     | 24.8% | 54              | 49.5% |

Q9. これまでに挙げられた自殺対策以外に、貴大学で実施している対策（一覧にない独自の対策を抽出）

### 【国立】

- ・ 成績不振やトラブル等を抱え精神的に不安定な学生を早期に発見し対応をするために、各教育組織に「学生支援対応チーム」（組織長を含め3名以上で構成）を設置。
- ・ 学生向け e ラーニング科目「こころの危機対応メンタルヘルス・リテラシープログラム」を学習管理システムに開設
- ・ 教職員向け e ラーニング科目「学生の自殺を防ぐために～気がかりな学生への対応のヒント～」を学習管理システムに開設
- ・ 自殺既遂者が発生した際は、その友人などに体調不良者が出ていないか教員と情報共有して対応。必要に応じて当該学生のカウンセリングも実施
- ・ 保健管理センター内に、県および市の設置する「こころの健康相談ダイヤル」の照会カードを複数個所に設置
- ・ カウンセラーと精神科医師で1回/月のミーティングを行い、リスク学生について共有
- ・ リスクの高い学生に関わる教職員との情報共有
- ・ リスクの高い学生の保護者との情報共有
- ・ 精神科の治療に確実につなぐ
- ・ 授業での自殺相談対応研修
- ・ 教育実習前の学生に対する学生相談室活用を促す情報提供
- ・ 教育実習事前指導における援助希求についての指導

### 【公立】

- ・ キャンパス相談（学生を対象とした個別相談）
- ・ 学部担任教員による定期面談の実施
- ・ 履修未登録学生に対する個別連絡対応
- ・ 出欠の確認や連絡にて状況確認
- ・ 長期欠席等により連絡がつかない学生の保証人に対する文書通知
- ・ 自殺既遂者の所属する学科会議への出席と対応の説明
- ・ 自殺既遂者の所属する学科学生への全員面談
- ・ ハイリスク学生・休学者との定期的な面談（大学への呼び出し）やメール・電話によるフォローアップ

- ・ ハイリスク学生・休学者の保護者との面談（大学への呼び出し）やメール・電話による支援
- ・ 教職員に学生の変化に気づくためのポイントを記載した文書を配布し、気になる学生がいれば早めに学生相談担当者に連絡するよう周知
- ・ 事件・事故等の緊急事態全般の対応方法については文書・Web で学生・教職員に周知

## 【私立】

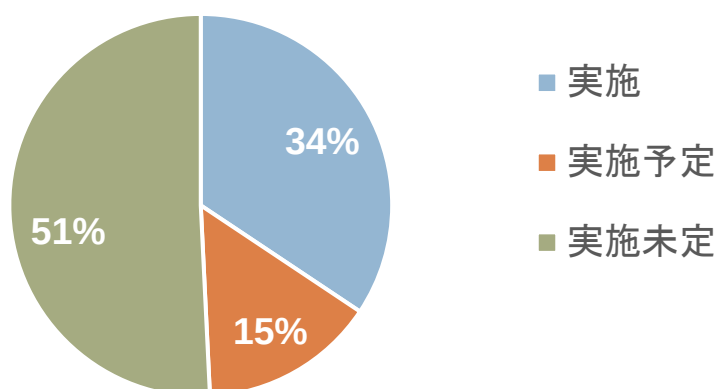
- ・ UPI 調査結果からリスクのある学生はカウンセリングにつなぐ、アドバイザーが個別に面談し、リスクが高い場合は学生部長に報告
- ・ 指導教員による学生面談において自殺に関する言及があった者に対し、相談室の利用を案内したり、教員による継続的な面談を行ったりしている
- ・ 「教職員のための学生相談ハンドブック」の発行
- ・ 行政機関作成のポスター掲示（自殺予防週間）
- ・ 希死念慮のある学生の見守り体制づくり
- ・ 危機対応時の学内連携を学ぶ FDSD 研修
- ・ 危機対応時に安否確認をするための大学の携帯電話の設置
- ・ コミュニティ形成を目的とした学生相談室企画



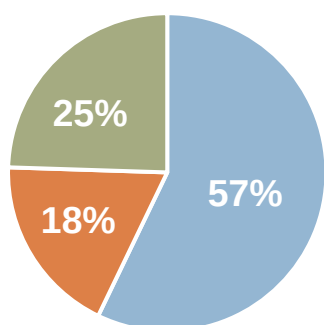
### Ⅲ部 自殺予防教育の状況

Q10. 貴大学では、学生に対する自殺予防関連の教育研修を実施していますか。

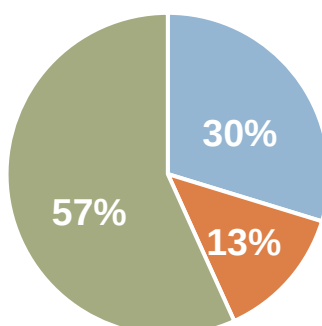
#### 自殺予防関連教育研修の実施



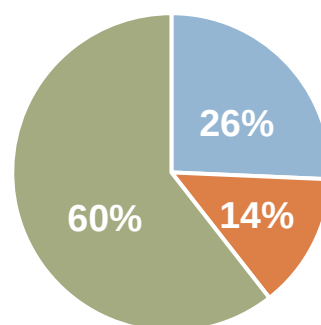
#### 教育研修の実施 (国立)



#### 教育研修の実施 (公立)



#### 教育研修の実施 (私立)



Q11. 貴大学での学生に対する自殺予防に関わる教育研修の実施状況について、以下の表に挙げる教育研修の実施状況で該当する選択肢を選んでください。

| 教育研修（全体）                                              | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |      | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|------|-----------------|-------|
|                                                       | N                 | %     | N              | %     | N      | %    | N               | %     |
| 31 学生の自殺を防ぐことを直接的な目的として開設された自殺予防教育                    | 18                | 9.2%  | 11             | 5.6%  | 8      | 4.1% | 83              | 42.6% |
| 32 学生が自殺対策や自殺予防について学問として学ぶ授業                          | 58                | 29.7% | 46             | 23.6% | 17     | 8.7% | 98              | 50.3% |
| 33 学生自身のメンタルヘルス向上を目的とし、ストレスマネジメントやコミュニケーションスキル等を扱った授業 | 65                | 33.3% | 54             | 27.7% | 15     | 7.7% | 81              | 41.5% |
| 34 学生向けのゲートキーパー養成研修                                   | 11                | 5.6%  | 7              | 3.6%  | 5      | 2.6% | 109             | 55.9% |
| 35 授業外での学生向け心理教育イベント（例：エンカウンター合宿、スキルトレーニング）           | 20                | 10.3% | 13             | 6.7%  | 7      | 3.6% | 116             | 59.5% |

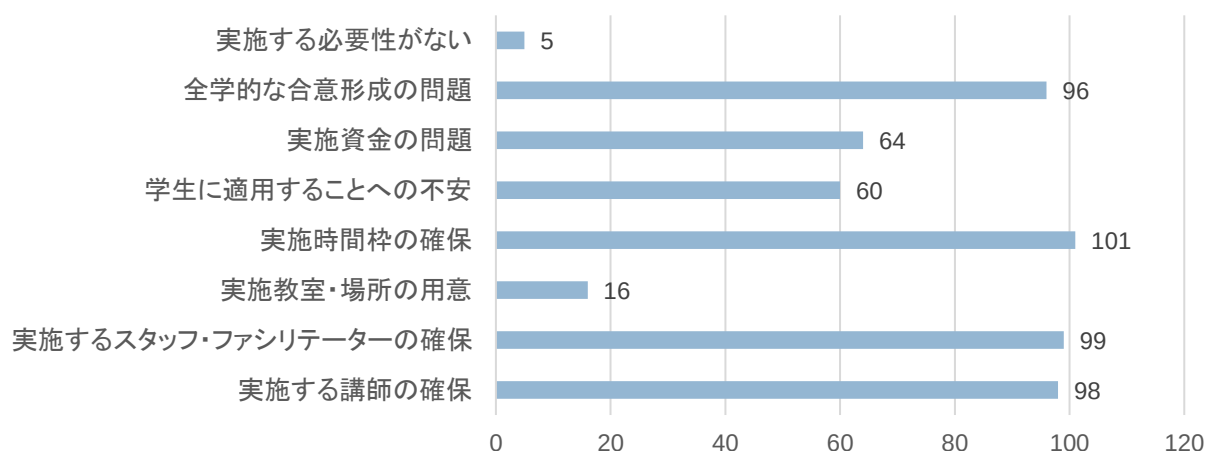
| 教育研修（国立）                                              | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |       | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
|                                                       | N                 | %     | N              | %     | N      | %     | N               | %     |
| 31 学生の自殺を防ぐことを直接的な目的として開設された自殺予防教育                    | 9                 | 18.4% | 8              | 16.3% | 5      | 10.2% | 12              | 24.5% |
| 32 学生が自殺対策や自殺予防について学問として学ぶ授業                          | 26                | 53.1% | 20             | 40.8% | 8      | 16.3% | 14              | 28.6% |
| 33 学生自身のメンタルヘルス向上を目的とし、ストレスマネジメントやコミュニケーションスキル等を扱った授業 | 29                | 59.2% | 22             | 44.9% | 8      | 16.3% | 11              | 22.4% |
| 34 学生向けのゲートキーパー養成研修                                   | 4                 | 8.2%  | 3              | 6.1%  | 3      | 6.1%  | 19              | 38.8% |
| 35 授業外での学生向け心理教育イベント（例：エンカウンター合宿、スキルトレーニング）           | 10                | 20.4% | 7              | 14.3% | 6      | 12.2% | 24              | 49.0% |

| 教育研修（公立）                                              | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |      | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|------|-----------------|-------|
|                                                       | N                 | %     | N              | %     | N      | %    | N               | %     |
| 31 学生の自殺を防ぐことを直接的な目的として開設された自殺予防教育                    | 2                 | 5.4%  | 0              | 0.0%  | 2      | 5.4% | 19              | 51.4% |
| 32 学生が自殺対策や自殺予防について学問として学ぶ授業                          | 9                 | 24.3% | 9              | 24.3% | 2      | 5.4% | 21              | 56.8% |
| 33 学生自身のメンタルヘルス向上を目的とし、ストレスマネジメントやコミュニケーションスキル等を扱った授業 | 10                | 27.0% | 11             | 29.7% | 2      | 5.4% | 17              | 45.9% |
| 34 学生向けのゲートキーパー養成研修                                   | 2                 | 5.4%  | 1              | 2.7%  | 2      | 5.4% | 22              | 59.5% |
| 35 授業外での学生向け心理教育イベント（例：エンカウンター合宿、スキルトレーニング）           | 1                 | 2.7%  | 1              | 2.7%  | 1      | 2.7% | 22              | 59.5% |

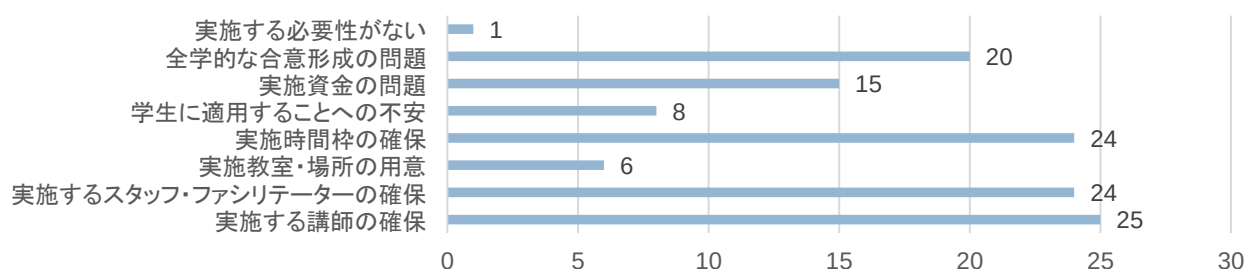
| 教育研修（私立）                                              | H29 年度以前に<br>実施した |       | H30 年に<br>実施した |       | 今後実施予定 |      | 実施未定<br>or 実施困難 |       |
|-------------------------------------------------------|-------------------|-------|----------------|-------|--------|------|-----------------|-------|
|                                                       | N                 | %     | N              | %     | N      | %    | N               | %     |
| 31 学生の自殺を防ぐことを直接的な目的として開設された自殺予防教育                    | 7                 | 6.4%  | 3              | 2.8%  | 1      | 0.9% | 52              | 47.7% |
| 32 学生が自殺対策や自殺予防について学問として学ぶ授業                          | 23                | 21.1% | 17             | 15.6% | 7      | 6.4% | 63              | 57.8% |
| 33 学生自身のメンタルヘルス向上を目的とし、ストレスマネジメントやコミュニケーションスキル等を扱った授業 | 26                | 23.9% | 21             | 19.3% | 5      | 4.6% | 53              | 48.6% |
| 34 学生向けのゲートキーパー養成研修                                   | 5                 | 4.6%  | 3              | 2.8%  | 0      | 0.0% | 68              | 62.4% |
| 35 授業外での学生向け心理教育イベント（例：エンカウンター合宿、スキルトレーニング）           | 9                 | 8.3%  | 5              | 4.6%  | 0      | 0.0% | 70              | 64.2% |

Q12. いずれかの教育研修に「実施は困難である」と回答した大学にお尋ねします。貴大学で教育研修を実施する場合の課題をお答えください。（複数回答可）

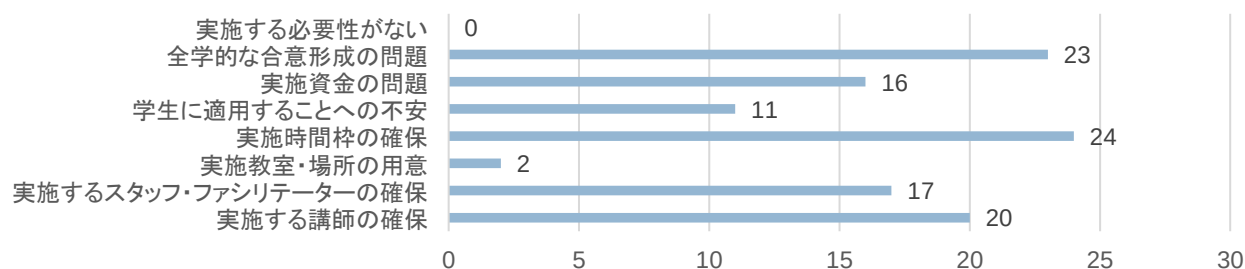
### 実施困難理由（全体）



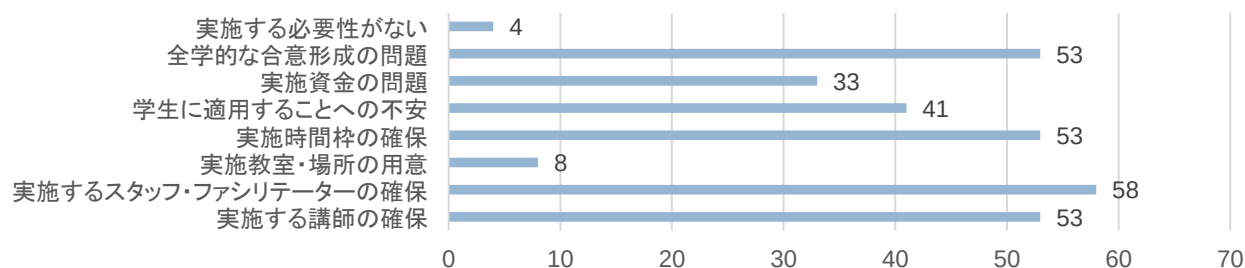
### 実施困難理由（国立）



### 実施困難理由（公立）



### 実施困難理由（私立）



## まとめ及び考察

### 1) 結果のまとめ

本調査では、全国 780 の国公私立大学を対象に自殺予防対策の実施状況を尋ねました。回答を得られたのは最終的に 195 大学で、回答率は 25% と高くはありませんでしたが、国公私立大学の自殺予防対策の実施現況を初めて確認した点で、本調査は貴重な結果を得たといえます。

結果の概要をまとめると次の通りとなります。

- (1) 国立大学に比して、公立・私立は学生数が少ない大学の比率が大きく、保健管理施設は、常勤精神科医師や身体科医師の配置が少なかった。(Q1, Q3)
- (2) 既遂者の把握率は国立大学で 8 割、公立・私立大学では約 6~7 割にとどまっていた。3 年間で自殺者が出ていないという大学は約 3 割に過ぎず、3 年間で 10~20 人の既遂者があった大学も数%みられた。(Q5, Q6)
- (3) 全学的な自殺対策を実施している大学は 6 割で、私立大学だと半数未満、今後の実施予定がない大学は 3 割以上であった。一次予防にあたる調査、啓発、教育、イベント実施率は低く、担当部署の設置、家族への予防的啓発も少なかった。(Q7, Q8)
- (4) 大学生に対して自殺予防に関わる教育研修を実施している大学は 3 割程度で、半数は今後の実施予定もなかった。国立では 6 割の大学が何らかの対策を実施しているのに対し、公立・私立では 3 割の大学にとどまっており、およそ 6 割は今後の実施も未定であった。(Q10, Q11)
- (5) 自殺予防教育の必要性に異論のある大学はほとんどないが、講師や時間の確保と、全学的な合意形成が困難という理由で実施困難なところが多かった。(Q12)

### 2) 大学における自殺の実態

学生の自殺既遂者数を把握していると回答した大学のうち、3 年間で自殺者はいないという大学は 3 割に満たず、一部の大学では毎年複数件の自殺が生じていました。さらに、既遂学生を把握していない大学が 3 割に上りました。把握していない理由の一つには、既遂学生の一部が実家で自死した場合に家族がその正確な報告をあげることを躊躇するために、自死か事故死か大学側も把握できないことが考えられます。また、自殺者数を把握することは大学に負のイメージを与えかねないために、あえて把握するようなことはしていないのかもしれませんが、実際、3 年間の幅をとっても、本調査では大学の約半数が自殺者数の提供が不可であったことから、各大学は自殺に対する情報開示に相当慎重である可能性があります。本調査への協力率もそれを支持する結果かもしれません。大学が効果的な自殺予防対策を実施する上で、自分の大学の自殺の実態を知ることは大切です。

### 3)大学における自殺予防対策の実態

自殺予防対策を実施している大学は6割程度で、あとの3割は実施の見通しもない状況であることが分かりました。同時に、公立大学や私立大学では一部の大規模校を除いて保健管理スタッフに精神科医師はほとんどおらず、国立大学においても数万人規模の学生に対する保健管理施設スタッフが数人であったという調査結果も勘案すると、自殺予防対策を現状の保健管理施設のスタッフだけで行うことは困難といえます。

また、自殺予防教育の実施率も全体では約3割にとどまっており、多くの大学が全学的な合意形成を課題として認識していました。そのため、各大学の自主性に自殺対策を任せるのは難しい現状があると考えられます。

### 4)大学における自殺予防対策の展望

欧米においては、大学の自殺予防対策は主に一次予防であり、これを支援する複数の財団があります。我が国でも、学生支援機構、生協、自治体など大学外部にあって学生生活に関わる社会資源が、各大学の自殺予防対策を支援するような形をとることが重要と思われます。また、各大学が匿名性を担保しつつ、国が各大学に自殺の実態把握を促すような働きかけが必要と考えられます。

さらに、各大学が自殺対策や実態把握を行うためには、各大学で課題となっている合意形成を促す取り組みが必要です。全学的に自殺予防対策に取り組むことは、学生・教職員のメンタルヘルスの向上や学生間の交流の促進、ひいてはキャンパスの安全対策にもつながります。今後本研究班では、各大学が自殺予防対策の合意形成を行いやすくするために、以下の取り組みをしていく予定です。

- (1) 大学の自殺対策ガイドラインのバージョンアップを図り、各大学の活用を促します
- (2) 開発中の自殺予防教育プログラムの実効性を検証してエビデンスを提供することで、大学が自殺予防教育を実施することによって得られる効果を分かりやすく提示します
- (3) 自殺予防教育プログラムを各大学で適用するためのフォーマットを作成し、プログラムを実施しやすくします

## 謝辞

本調査は、調査協力をご了承いただいた大学の教員、事務職員、保健管理施設スタッフの皆様の多大なご尽力で実施できました。心より感謝申し上げます。また、2010年のデータをご提供いただいた一宮厚先生、大学情報をご提供いただいた文部科学省に御礼申し上げます。本研究は2018年度、2019年度全国大学メンタルヘルス学会「大学生の自殺予防プログラム全国開発研究」に対する研究助成を受けて行われています。

### 調査協力をいただいた大学 ※掲載許可をいただいた大学のみ掲載しています

#### 【国立大学】

愛知教育大学  
一橋大学  
茨城大学  
宇都宮大学  
岡山大学  
帯広畜産大学  
岩手大学  
宮崎大学  
宮城教育大学  
金沢大学  
九州大学  
熊本大学  
広島大学  
弘前大学  
信州大学  
山形大学  
山口大学  
山梨大学  
滋賀大学  
鹿屋体育大学  
香川大学  
秋田大学  
新潟大学  
神戸大学  
大阪教育大学  
大阪大学  
筑波技術大学  
筑波大学  
長岡技術科学大学  
長崎大学  
電気通信大学  
島根大学  
東京工業大学  
東京農工大学  
徳島大学  
奈良女子大学  
奈良先端科学技術大学院大学  
福岡教育大学  
福島大学

北海道教育大学  
北海道大学  
北陸先端科学技術大学院大学  
名古屋大学  
和歌山大学  
+ 他 5 大学

#### 【公立大学】

愛知県立芸術大学  
茨城県立医療大学  
横浜国立大学  
沖縄県立看護大学  
岩手県立大学  
京都府立大学  
金沢美術工芸大学  
公立はこだて未来大学  
奈良県立大学  
埼玉県立大学  
札幌市立大学  
山梨県立大学  
秋田県立大学  
秋田公立美術大学  
新潟県立看護大学  
神戸市看護大学  
神奈川県立保健福祉大学  
長崎県立大学  
長野県看護大学  
島根県立大学  
尾道市立大学  
福井県立大学  
福島県立医科大学  
名寄市立大学  
名古屋市立大学  
+ 他 12 大学

#### 【私立大学】

ルーテル学院大学  
愛知学院大学  
愛知工業大学  
横浜創英大学

横浜美術大学  
岡崎女子大学  
関東学院大学  
岐阜医療科学大学  
岐阜女子大学  
吉備国際大学  
久留米大学  
京都女子大学  
京都先端科学大学  
京都薬科大学  
玉川大学  
九州ルーテル学院大学  
敬愛大学  
甲南女子大学  
甲南大学  
高知工科大学  
埼玉工業大学  
札幌学院大学  
山陽学園大学  
産業医科大学  
鹿児島純心女子大学  
実践女子大学  
就実大学  
上智大学  
常磐大学  
新潟リハビリテーション大学  
新潟薬科大学  
森ノ宮医療大学  
神戸学院大学  
神田外語大学  
神奈川工科大学  
神奈川大学  
仁愛大学  
崇城大学  
星薬科大学  
聖カタリナ大学  
聖心女子大学  
西日本工業大学  
静岡産業大学  
石巻専修大学  
千葉科学大学  
千里金蘭大学

川崎医科大学  
大阪芸術大学  
大阪人間科学大学  
大阪大谷大学  
大阪物療大学  
中央大学  
鶴見大学  
帝塚山大学  
東海大学  
東京家政学院大学  
東京有明医療大学  
東北学院大学  
東北女子大学  
東北生活文化大学  
東北文科大学  
東洋学園大学  
二松学舎大学  
日本体育大学  
日本福祉大学  
白梅学園大学・白梅学園短期大学  
八戸工業大学  
福岡女学院看護大学  
福岡大学  
文星芸術大学  
平成国際大学  
別府大学  
豊橋創造大学  
豊田工業大学  
北海学園大学  
北海道科学大学  
北海道千歳リハビリテーション大学  
北星学園大学  
北陸大学  
明治大学  
目白大学  
流通経済大学  
龍谷大学  
麗澤大学  
和光大学  
LEC 東京リーガルマインド大学院大学  
+ 他 19 大学

## 引用文献

- 1) 太刀川弘和、堀孝文、石井映美、他：筑波大学学生の自殺既遂例の特徴－1974-2001 年度報告と比較して－. CAMPUS HEALTH 2011:48：139－144.
- 2) 布施泰子、梶谷康介、平井伸英、苗村育郎、佐藤武：大学における休学・退学・留年に関する調査－第 37 報（平成 26 年度調査結果）－. 大学のメンタルヘルス 2017: 1:28-36.
- 3) 丸谷俊之、安宅勝弘、齋藤憲司、高山潤也、佐藤武、杉田義郎、苗村育郎：大学院における休学・退学・留年に関する調査－平成 26 年度調査結果を中心に－. 大学のメンタルヘルス 2017: 1:37-47.
- 4) 国立大学法人保健管理施設協議会メンタルヘルス委員会、自殺問題検討ワーキンググループ：大学生の自殺対策ガイドライン 2010.
- 5) 日本学生相談学会：学生の自殺防止のためのガイドライン 2014.
- 6) 太刀川弘和、川島義高、小田原俊成、他：大学生を対象とした日本の自殺予防研究に関する系統的レビュー. CAMPUS HEALTH 2017：54（2）：186－191.